旧マオイゴルフリゾート跡地施設活用事業

事業提案書

令和7年2月

JFEエンジニアリング株式会社

審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．a　活用方針
	活用方針との適合（「ひとと自然が共生する美しいまち」、荒廃化環境の改善／環境保全、地球温暖化抑制）

1．活用方針　～ご提案事業～

《長沼町の基本施策》

「ひとと自然が共生する美しいまち」

《活用方針（ゴルフ場エリア）》

・美しい景観や自然環境の保全
・地球温暖化の抑制等に資する事業

植林事業

- 荒廃化するゴルフ場の森林再生
- 自然豊かな環境の保全

バイオマス燃料化事業（発電用チップの生産）

- 新たな地域産業の創出
- 再生可能エネルギー資源の創出

カーボンニュートラル実現への貢献

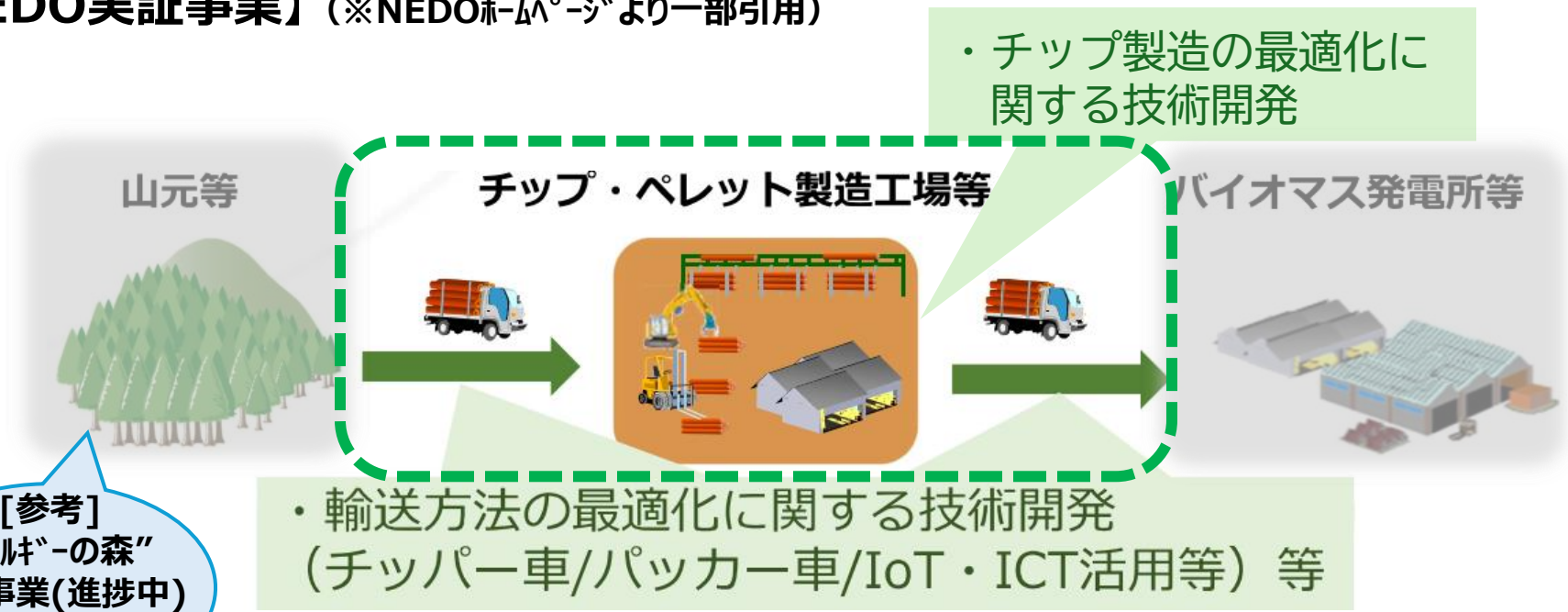
審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．a　活用方針
	活用方針との適合（「ひとと自然が共生する美しいまち」、荒廃化環境の改善／環境保全、地球温暖化抑制）

1．活用方針　～NEDO実証事業との融和～

国の方針　：　2050年カーボンニュートラル

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
「再生可能エネルギーである木質バイオマス燃料の安定・効率的な製造・輸送を目指す」

【NEDO実証事業】（※NEDOﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞより一部引用）



[参考]
“ｴﾈﾙｷﾞｰの森”
実証事業(進捗中)
@由仁町(20ha)

審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．a　活用方針
	活用方針との適合（「ひとと自然が共生する美しいまち」、荒廃化環境の改善／環境保全、地球温暖化抑制）

2－1．事業内容（施設活用レイアウト）～全体配置～

審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．a　活用方針
	活用方針との適合（「ひとと自然が共生する美しいまち」、荒廃化環境の改善／環境保全、地球温暖化抑制）

2－1．事業内容（施設活用レイアウト）～施設別活用方針～

2－2．事業内容・実施計画（事業内容）

（1）植林事業のご紹介　～具体的な作業内容～

- **跡地施設の整備・・・伐期を過ぎた既存林の伐採**
- **針葉樹及び早生樹の植樹・・・新しい森林環境への更新**
- **森林の管理（間伐、収穫）・・・森林資源の活性化、景観の維持**

審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．b　事業内容・実施計画
	事業内容の実現性、財政面での関わり、地域の活性化・地域貢献

2－2．事業内容・実施計画（事業内容）

（1）植林事業のご紹介　～針葉樹・早生樹のご紹介～

針葉樹

◎**カラマツ、トドマツ**

◎**環境保全への高い貢献**
- CO2の吸収
- 土壌浸食の抑制、水源保護

◎**景観形成**
- 美しい緑と雄大な樹形

◎**未来へ価値ある財産を残す**
- 木材として高い利用価値
- 森林資源形成

早生樹

◎**オノエヤナギ**

[参考]“エネルギーの森”実証事業(進捗中)@由仁町

◎**高い生産性**
- ３年で収穫(伐採)のサイクル
- 伐採後に萌芽更新
- 資源作物として有望

◎**農業に近い施業アプローチ**
- 雇用創出、技術開発
  ⇒未来指向型の事業展開

2－2．事業内容・実施計画（事業内容）

（2）バイオマス燃料化事業のご紹介　～具体的な作業内容～

- **近隣山林から原木の受入れ・・・近隣地域との連携による森林資源活用**
- **バイオマス燃料チップ製造・・・加工／輸送の技術開発や人材育成**
- **近隣バイオマス発電所へのチップ販売・・・地域経済活性化**

①集材（原木輸送）

年間25,000t
(30,000㎥)

②貯木(乾燥)

常時12,500t
ストック

③チップ製造

100t/日
(200㎥)

④出荷・ﾁｯﾌﾟ販売

70t/日

近隣バイオマス発電所へチップ輸送

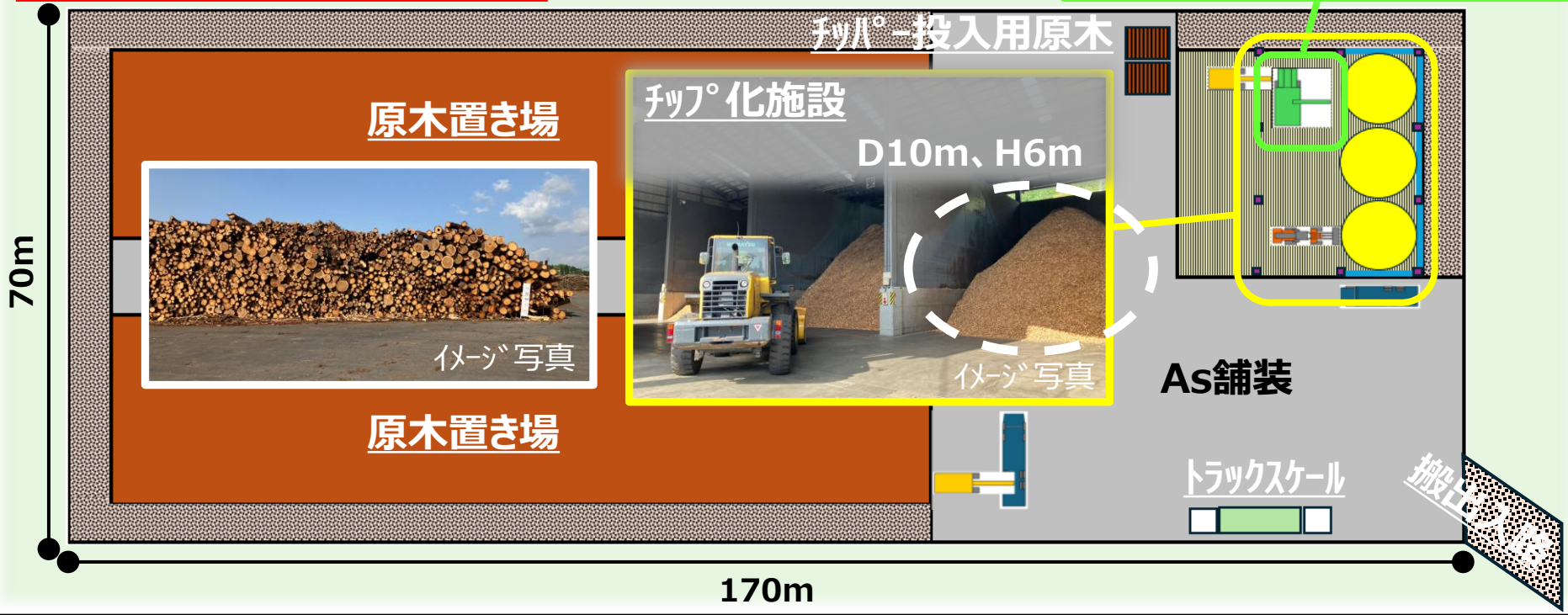
2－2．事業内容・実施計画（事業内容）

（2）バイオマス燃料化事業のご紹介　～事業エリアのご紹介～

【主な作業】

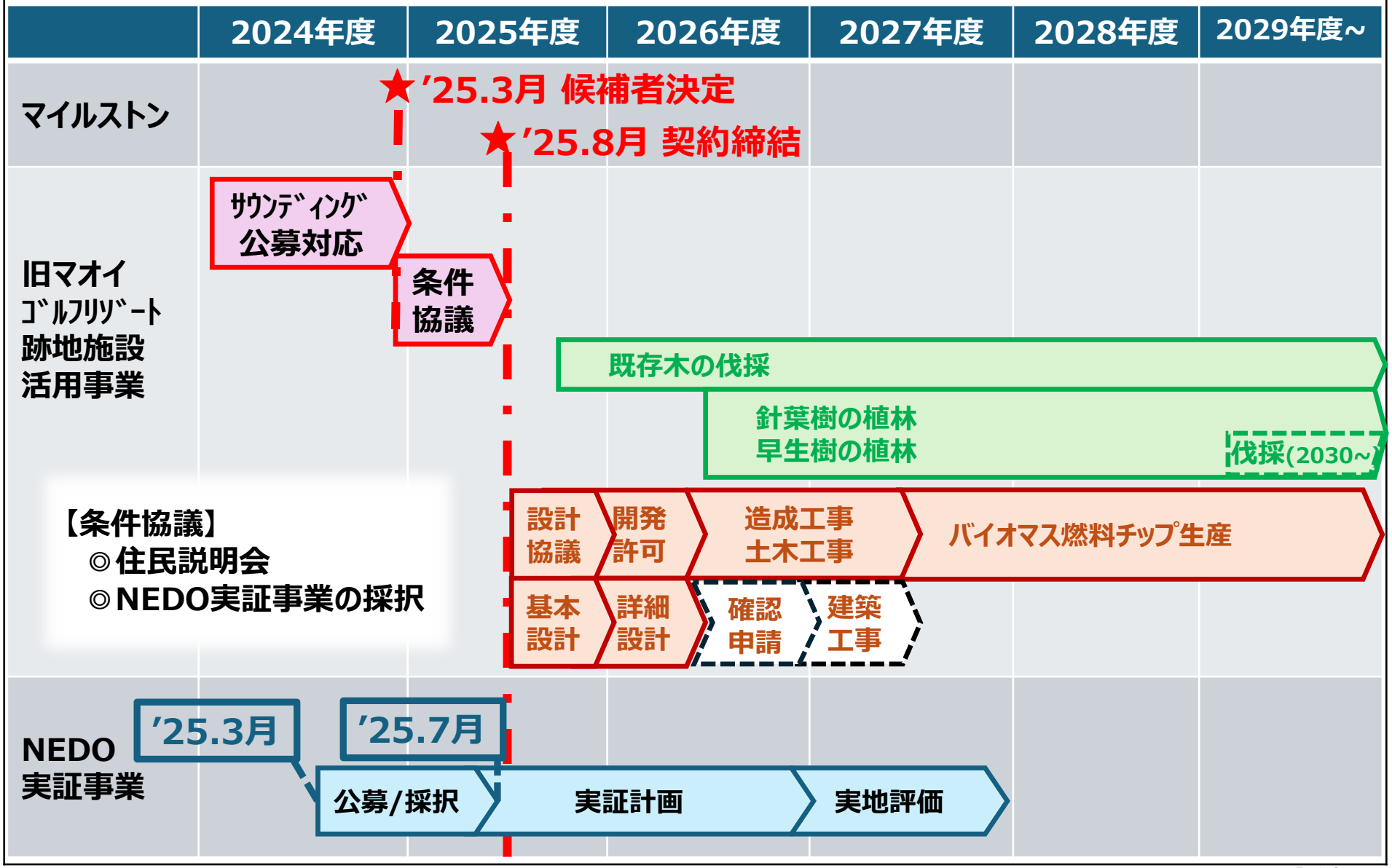
①集材：原木の受入れ
②貯木：乾燥@原木置き場
③ﾁｯﾌﾟ製造：チッパー破砕
④出荷：積込＆発電所へ輸送

ﾊﾞｲｵﾏｽ燃料化事業　ｴﾘｱ拡大図



審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．b　事業内容・実施計画 事業実施スケジュール

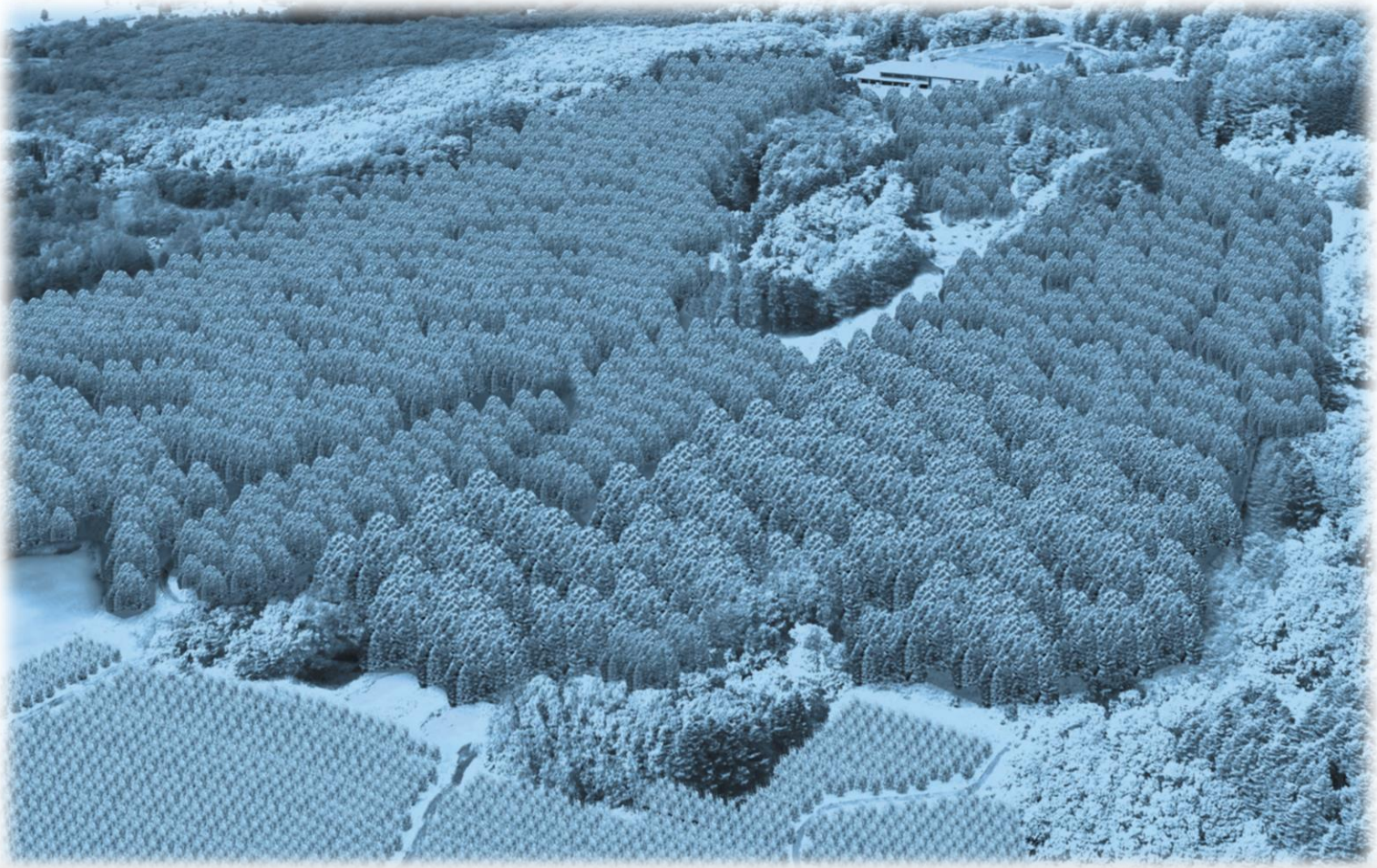
2－3．事業内容・実施計画（事業スケジュール）



審査項目	―
	―

２－４．事業内容・実施計画（パース）

（１）針葉樹の風景【イメージ】



冬でも雄大な樹木が山並みを覆い、荘厳な自然を醸し出します。

審査項目	―
	―

２－４．事業内容・実施計画（パース）

（２）早生樹の風景【イメージ】

３年に一度、春にオノエヤナギを収穫します。新しい芽が生え、移ろいを感じられます。

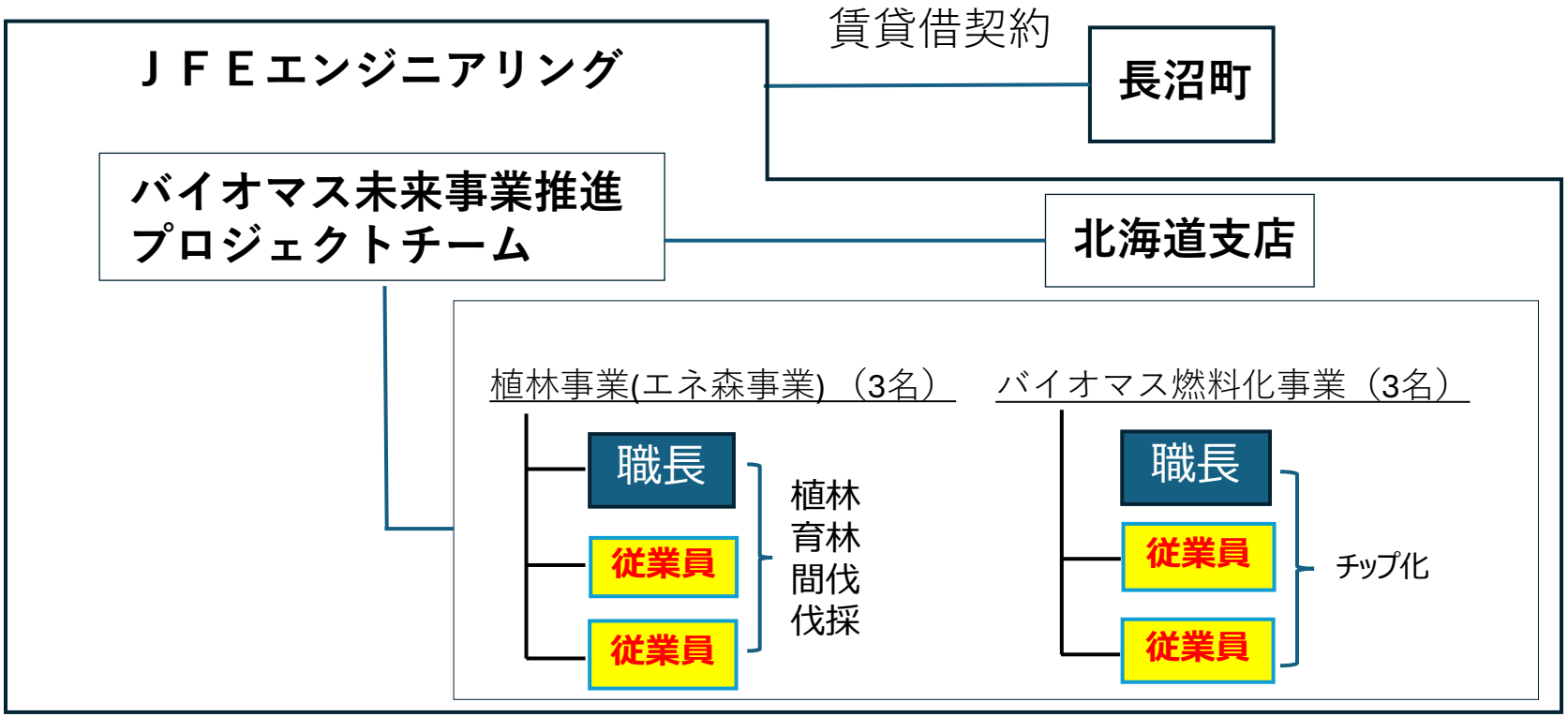
審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．c　運営体制 運営形態、適正な人員配置、雇用の創出

３－１．運営体制（運営形態、人員配置、雇用方針）

(1)運営形態

営業日：土日、祝祭日、年末年始を除く平日
営業時間：朝８：００より１７：００(季節により変動の可能性あり)

(2)人員配置



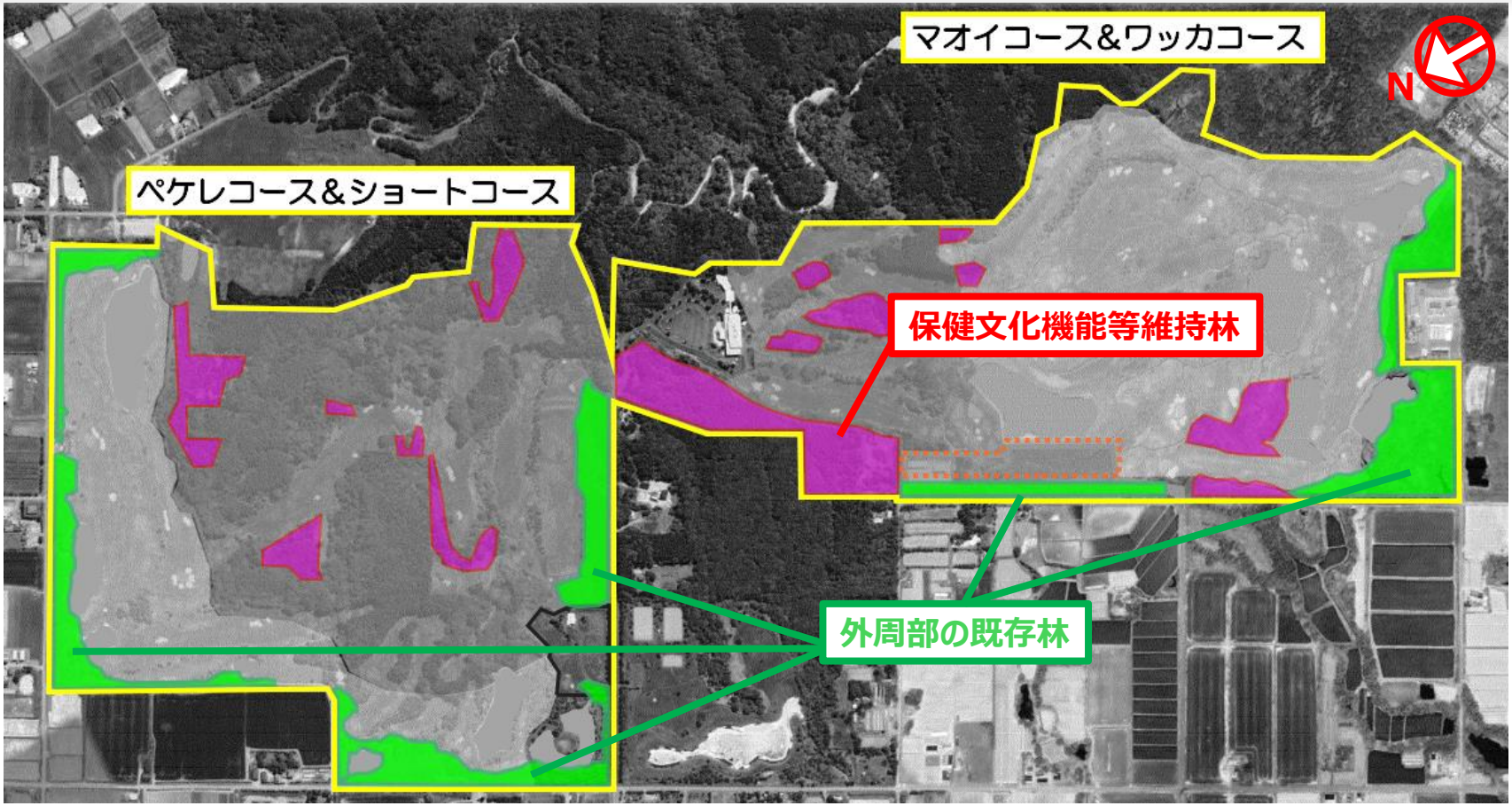
(3)雇用方針・**従業員4名**については、長沼町在住者を優先的に雇用する方針。
・職長は応募者のスキルにより新規採用または親会社からの派遣とすることを検討中。

審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．c　運営体制 環境負荷への配慮、周辺環境への配慮、環境改善への配慮

3－3．運営体制（環境への配慮）

（1）敷地外周部の既存林を残し、景観を維持します。

- ●外部との境界を明確にし、かつ威圧感の無い自然な仕切りを構築。
- ●民家や市街地方面に対して、木くず等の飛散の抑制を期待。

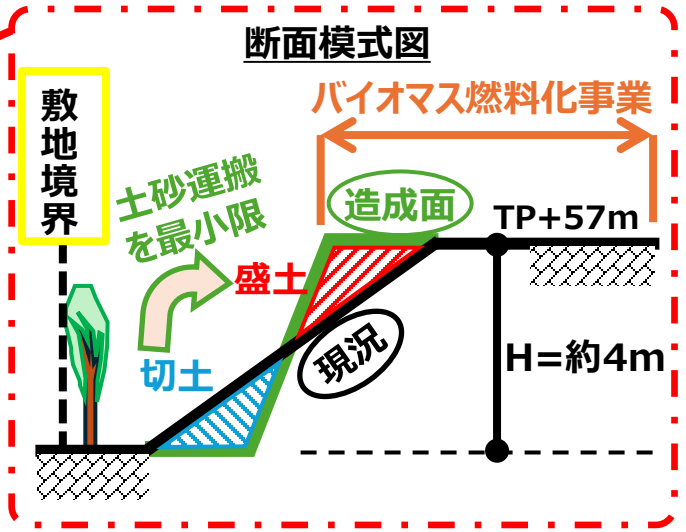


審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．c　運営体制 環境負荷への配慮、周辺環境への配慮、環境改善への配慮

3－3．運営体制（環境への配慮）

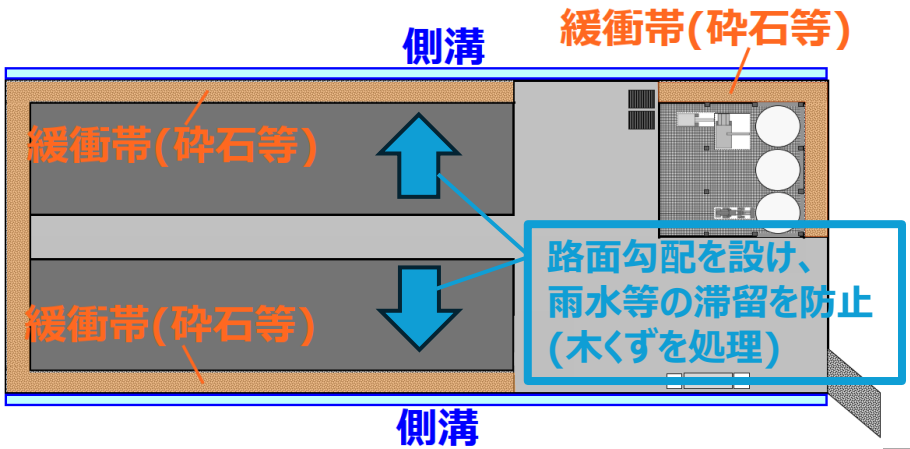
（2）造成工事を最小限にし、砂塵の飛散を抑制します。

- 土工事の最小化･適正化
- ↓
- 工事期間の短縮
- 場外搬出の低減
- ↓
- 砂塵飛散の減少



（3）敷地場外への水の流出対策に配慮します。

- 原木置き場やチップ化施設の外周部に側溝や緩衝帯(砕石等)を配置。
- 定期的な場内清掃を実施。
- 工事期間中も適切な排水管理を実施。



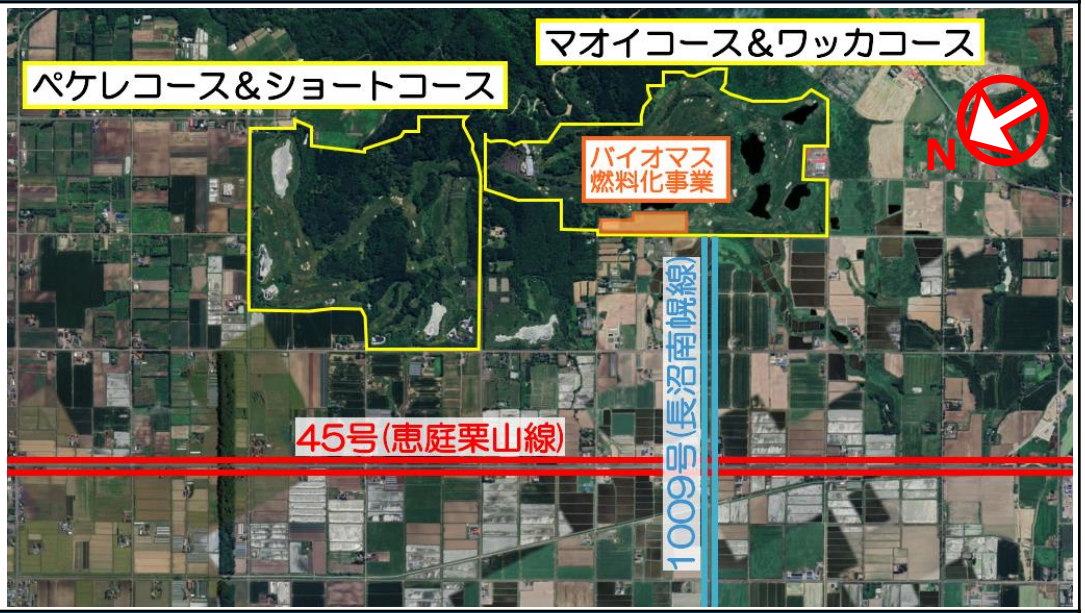
審査項目	実施要領　P.11　6．(6)．ア．(ア)．c　運営体制 環境負荷への配慮、周辺環境への配慮、環境改善への配慮

3－3．運営体制（環境への配慮）

（4）トラックの運行ルート・時間を限定し、安全運行に努めます。

- 道道45号(恵庭栗山線)、及び道道1009号(南幌長沼線)のアクセスに限定。
- 法定速度／場内徐行の徹底。
- 通学路における登校時間中（8時～9時）の通行禁止。

【参考】・原木輸送トラック：4台/日
・ﾁｯﾌﾟ輸送トラック：8往復/日



（5）近隣へのご迷惑にならぬよう騒音に配慮します。

- 工事開始までに関係部署及び近隣と協議を図り、騒音対策に配慮。
- 定期的に騒音測定を実施。
- チップ破砕の稼働は平日昼間（8時～17時）に限定。
- 万が一の苦情に対し、適切に協議を実施。

※工事中も同様の配慮を行います。